

平成29年度の事業報告書

平成29年04月01日から30年03月31日まで

特定非営利活動法人コミュニティサポートスクエア

1 事業の成果

平成29年度は、継続的な学習支援事業の延長線として、岐阜市委託「放課後児童クラブ巡回型学習支援事業」を開始することができた。また、ニートと呼ばれる若者を含めた生活困窮者の就業前訓練や相談支援もよりそのネットワークぎふに所属することで拡大した。百年公園レストハウス運営は収支面での困難さが大きく継続を断念した。東日本大震災の被災地支援は映画上映会の実施と石巻焼きそばの販売により、災害後の人のつながりの重要性を訴えかけることに寄与した。新たに開始した障害者・児の特定指定相談事業も年度後半から認知度が高まり利用者が一気に増えてきている。30年度も引き続き、市民の孤立や孤独に向き合い寄り添う事業を継続していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名(定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
地域の情報収集、情報発信、つながりを創出できる拠点の運営に関する事業	コミュニティ・カフェわおん運営	(A) 通年 (B) 岐阜市栗野東 (C) 2人	(D) 近隣住民 (E) 延べ2,000人	3,812
	百年公園レストハウス運営	(A) 4月～8月 (B) 関市小屋名 (C) 5人	(D) 公園利用者及び就労体験者 (E) 延べ2,000人	1,226
	駄菓子屋わがやん運営	(A) 通年 (B) 岐阜市栗野東 (C) 4人	(D) 利用者及び就労体験者 (E) 延べ750人	114
地域住民が安心して暮らせる地域福祉サービス事業	被災地支援	(A) 通年 (B) 岐阜県内各所 (C) 8人	(D) 利用者及び就労体験者 (E) 延べ2,000人	624
地域社会が主体となった人材育成プログラムの開発・運営等に関する事業	学習支援わがやん事業	(A) 通年 (B) 岐阜市栗野東 (C) 5人	(D) 岐阜市及び周辺の小中学生、生活困窮家庭 (E) 実数30人	1,102
第3条の目的に一致する国・地方公共団体・企業等の団体が募集する事業の受託	岐阜学習支援ネットワークの一員として「寄り添い型学習支援事業」(わおん、茜部わおん)	(A) 通年 (B) 岐阜市内 (C) 5人	(D) 岐阜市の困窮家庭の児童生徒 (E) 実数12人	49
	岐阜市委託「放課後児童クラブ巡回型学習支援事業」	(A) 5月～3月 (B) 岐阜市内の放課後児童クラブ10教室 (C) 15人	(D) 実施場所の利用児童 (E) 実数250人	1,195
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく特定相談支援事業	相談支援事業	(A) 9月～3月 (B) 岐阜・西濃 (C) 2人	(D) 該当地域の障害者・児 (E) 実数50人	206
児童福祉法に基づく障害児相談支援事業				